



協議体が出来るまでのプロセス

☆ステップ1☆

地域のキーパーソンに 事前説明

支え合いについての勉強会開催にあたり、事前にキーパーソンの方に説明を実施。地域の情報や、呼びかけ団体についての整理を行う。



☆ステップ2☆

各種団体への説明会

協議体への理解を深めていただくため、地域の関係者や関心のある住民の方に対して、広い範囲で説明会を行う。



☆ステップ3☆

支え合いの事例、 協議体の背景について の勉強会

講師を依頼し、全国での取り組みの講話を行う。
また、協議体の参加者として検討していくうえで、アンケートを実施し、興味関心のある方の把握を行っていく。



☆ステップ4☆

協議体設置に向けた勉強会、 ワークショップの開催

協議体活動に興味関心のある方を対象に、再度説明を行い、グループワークなどを通して理解を深めていただく。
この段階で、協議体を設置してもよろしいか伺いをし、了承をいただいた時点で協議体の設置を行う。



☆ステップ5☆

協議体の開催

各参加者からの地域についての情報共有や、住民で解決可能な地域課題、足りないこと、してみたい活動について検討し、出来る取り組みとして連携し活動を行っていく。(随時メンバーの変更や追加は可能)



支え合いの実施